

プレミアムシリーズ 共通説明書

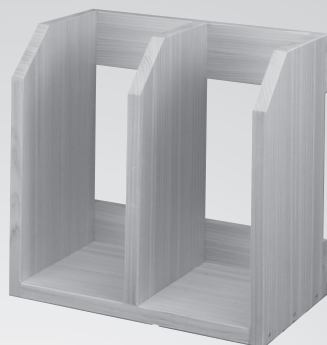
ヒノキ・杉・スプルース



作品例 A



作品例 B



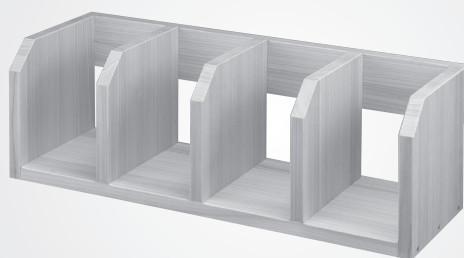
作品例 C



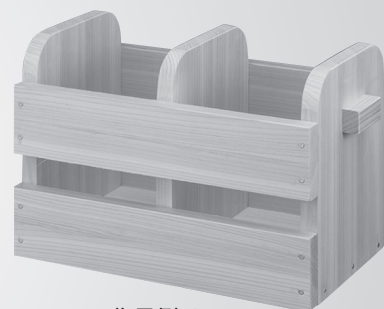
作品例 D



作品例 E



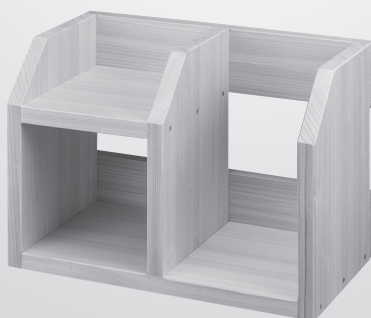
作品例 F



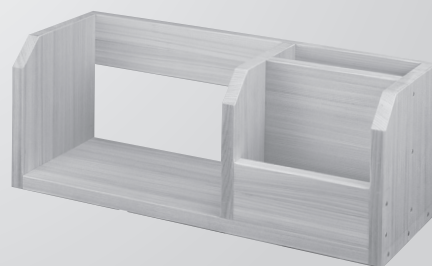
作品例 G



作品例 H



作品例 I



作品例 J

この作品例はプレミアムヒノキテンを使用しています。

◎難易度 (★/★★/★★★) について

難易度は目安です。部品点数、加工時間、特に精度が必要な部品の数、組立ての難しさなどから算出しています。

校	年	組	番
名 前			

課題

作品例を参考にして、
自分の生活に役立つものを工夫して製作しよう。

- ① 材料の点検 これから自分が作るものの材料を確認しよう。
 - ② 製作例の研究 どのようなものが作れるかを調べ、
自分が作りたいものと同じタイプのものを選ぼう。
 - ③ 作品の設計 自分の生活に役立てるためには、選んだ作品例をどのように
工夫すればよいかを研究し、設計をまとめよう。
 - ④ 木取り
 - ⑤ 部品加工
 - ⑥ 組み立て
 - ⑦ 仕上げ
- 設計にしたがって、
製作しよう。
- 

材料を点検しよう

	プレミアム ヒノキテン	プレミアム 杉材テン	プレミアム スプルーステン			
	部品名	部品名	部品名	寸法（共通）	数量	✓印
1	ヒノキ集成材	杉集成材	スプルース集成材	15 × 150 × 600mm	2	
2	ヒノキ集成材	杉集成材	スプルース集成材	15 × 60 × 600mm	1	
共通 材料	くぎ32mm（36本）、エコ保管袋（1枚）、商品名シール（1枚）					

まず最初に材料がそろっているか
確認しよう。
数を確認したら、
✓印を書き入れよう。



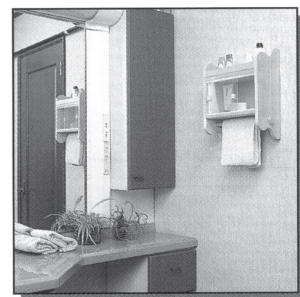
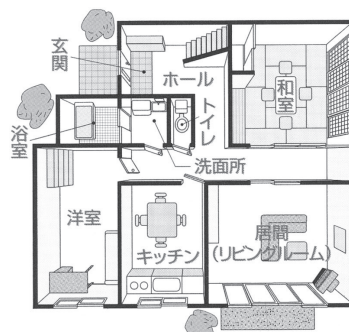
整理が必要なものを調べる

❖家族の人たちから整理が必要なものを聞いたりキッチンや居間などを観察したりして、必要なものを調べてみよう。



❖自分の家の中の整理したい場所・整理したいもの、誰が使用するかを考えよう。

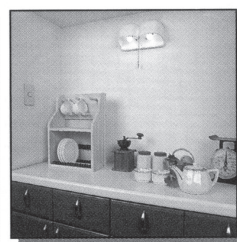
使用する人	
整理したい場所	
整理したいもの	
整理したいものの大きさや量	



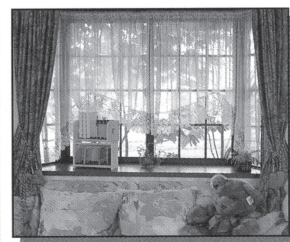
洗面所



玄関



キッチン



居間

❖作品例から整理できそうなものを選んで実際にスケッチしてみよう。

作品例にはない機能で、頭に浮かんだアイデアなどあれば、作品例にプラスしてかいてみよう。

スケッチ

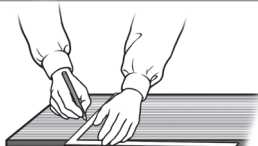
❖設計にしたがって製作しよう。

作業が終わったら確認欄に☑をしていこう。

1

□けがき

加工に必要な切断線や仕上がり線を、さしがねや直角定規を使ってかく。



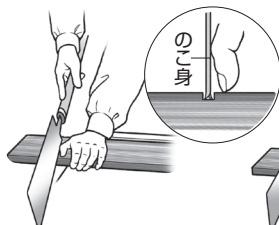
仕上がり寸法線から、次の材料の仕上がり寸法線をかくときには、切りしろと削りしろを考えてけがく。

2

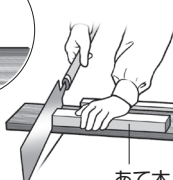
□切 断

切り始め

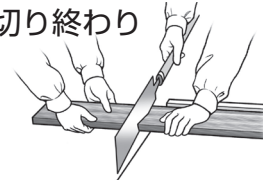
親指の関節やあて木を使って、のこ身との部分で正確に切りこむ。



のこぎりびき



切り終わり



ほかの人に支えてもらいゆっくりと切り落とす。

3

□部品加工

こばけずり



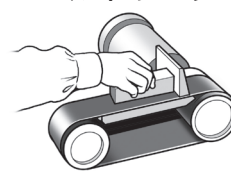
こぐちけずり



木工やすり



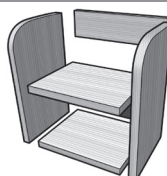
ベルトサンダ



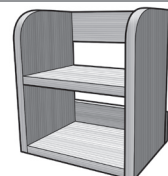
4

□仮組み

接合する前に仮組み立てをして、接合部のけがきや組み立て手順を確認する。



設計通りに組み立てられるかの確認もする。

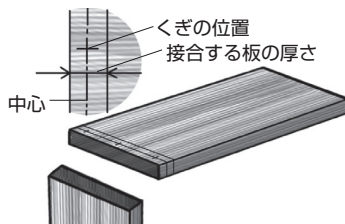


5

□くぎ位置の
けがき・
下穴あけ

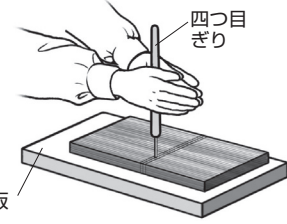
接合部のけがき

接合の位置やくぎを打つ位置を、薄い線でけがく。



きり

捨て板をしいてきりで垂直に下穴をあける。



6

□組み立て

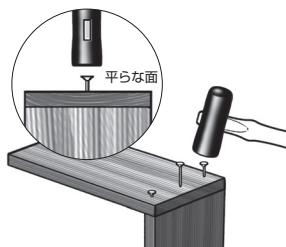
接着剤



薄くのばして全体に均一に塗る。

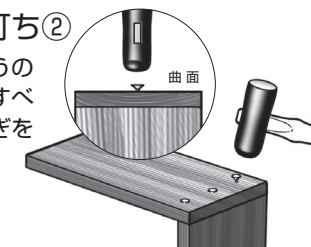
くぎ打ち①

くぎは頭を残して、げんのうの平らな面で両端から打つ。材料がずれないように確認しながら打つ。



くぎ打ち②

げんのうの曲面ですべてのくぎを打つ。

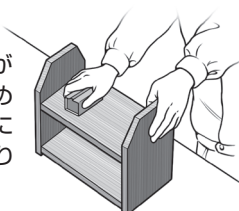


7

□仕上げ
(素地磨き・
面取り・塗装)

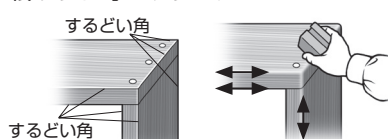
素地磨き

塗装面の仕上がりを良くするために、繊維方向に沿って紙やすりで磨く。



面取り

製作品の角ばったところを、紙やすり等でけする。



塗装

目的に合った塗料を選んで、塗装する。



8

□検査

最終確認

完成した製品が製作通りに製作できているか確認する。

製品をつくるにあたって設定した「使用する人」「整理したい場所」「整理したいもの」を振り返って、使用する際の条件や注意点を製品シールに記入する。

製品名：_____
製造者：_____
製造日：____/____/____
材質：_____
△注意：_____

完成度の高い作品を作ろう！

参考例

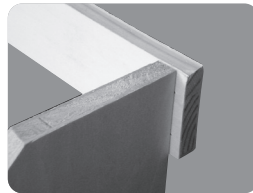
直角がでていないまま
打ちつけた場合



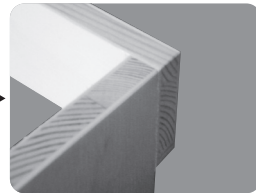
直角に修正してから
打ちつけた場合



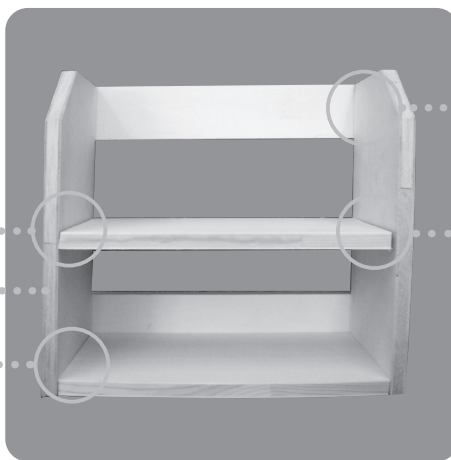
長さを間違えたりくぎ打ち
の時にずれてしまった状態



余分な部分をけずって
修正する



修正しないままの作品



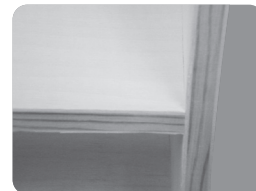
棚板と底板の長さが
そろっていないため、
直角がでてない



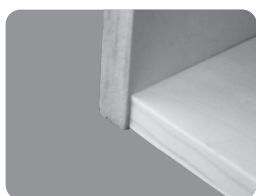
のこぎりびきが曲がって
しまったまま打ちつけた
場合



直角に修正してから打ち
つけた場合



くぎ打ちの際のずれ



ずれた部分をけずって
修正する

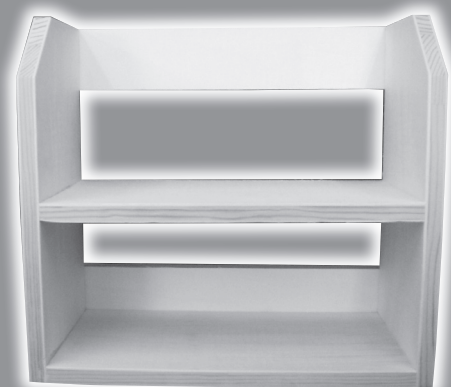


修正して、
完成度の高い
作品を作ろう。

修正した作品

完成度がアップ!!

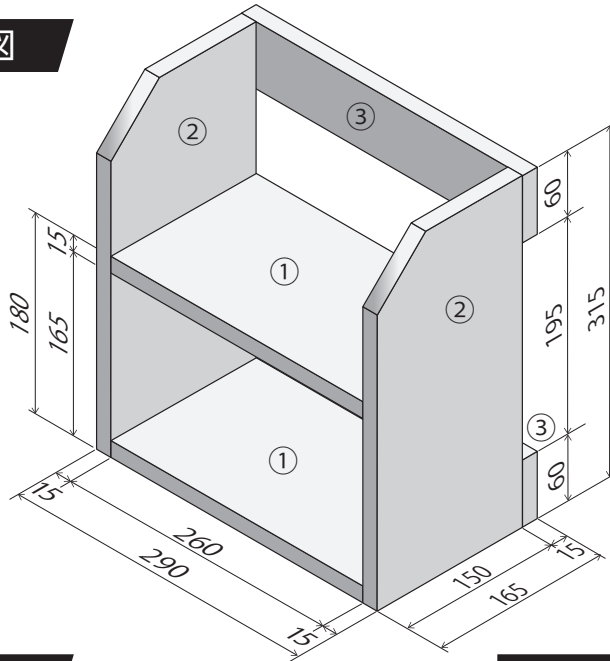
自慢の作品!!



きれいな仕上がり!!

納得の作品!!

組立図



作品はヒノキ材を使用しています。 完成図

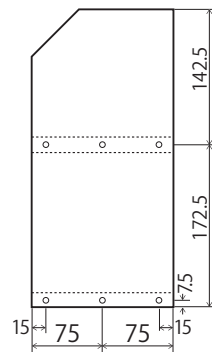
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底板・棚板	15×150×260	2
②側板	15×150×315	2
③背板	15×60×290	2

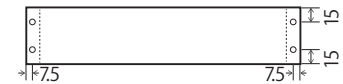
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう打ったら効果的か自分で考えて作業しましょう。

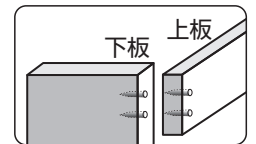
②側板 ×2



③背板 ×2



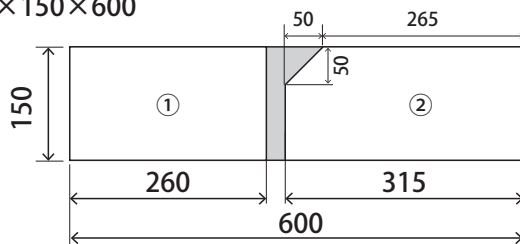
※特に背板を端に打つ時は木材が割れないように下穴を上板だけでなく下板にもあけましょう。



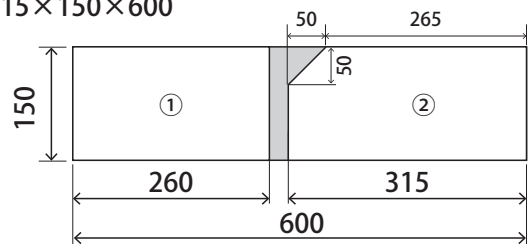
材料取り図

※切りしろ、削りしろに注意しましょう。

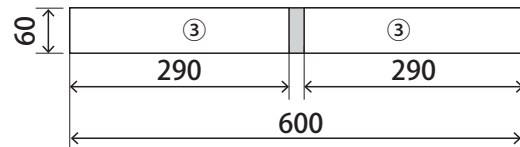
■15×150×600



■15×150×600



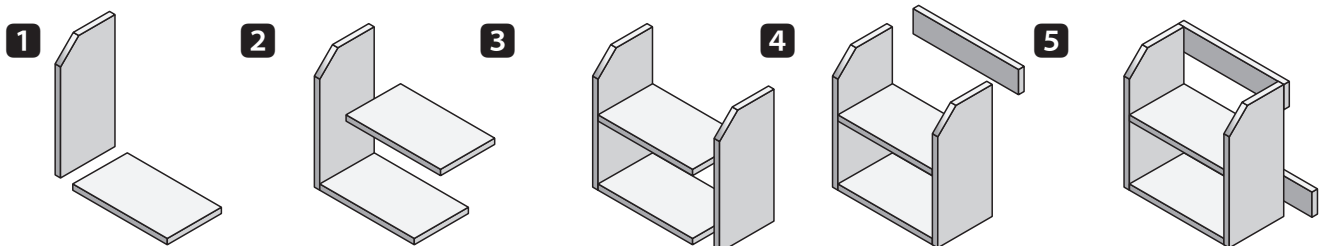
■15×60×600



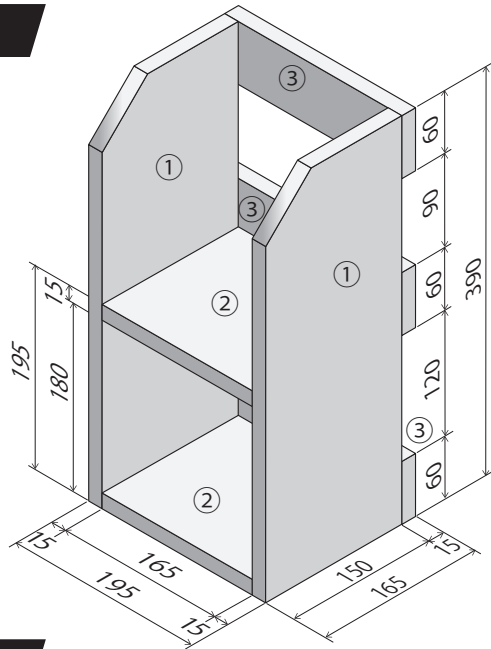
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。 完成図

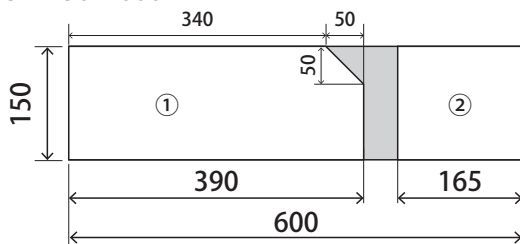
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①側板	15×150×390	2
②底板・棚板	15×150×165	2
③背板	15×60×195	3

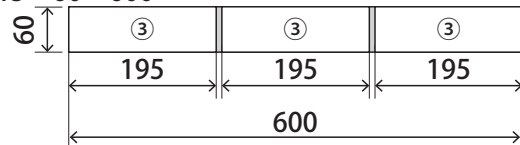
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600



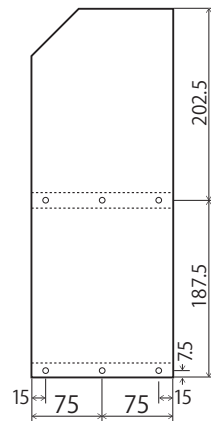
■15×60×600



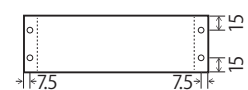
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう
打ったら効果的か自分で考えて作業
しましょう。

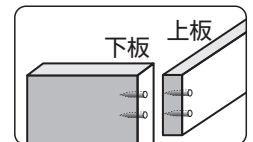
①側板 ×2



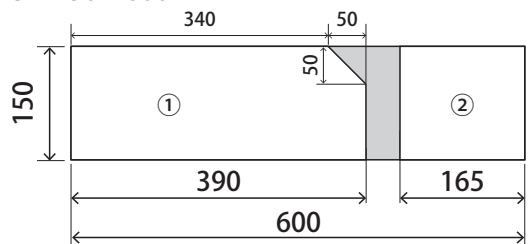
③背板 ×3



※特に背板を端に打つ時
は木材が割れないよう
に下穴を上板だけ
でなく下板にもあけま
しょう。



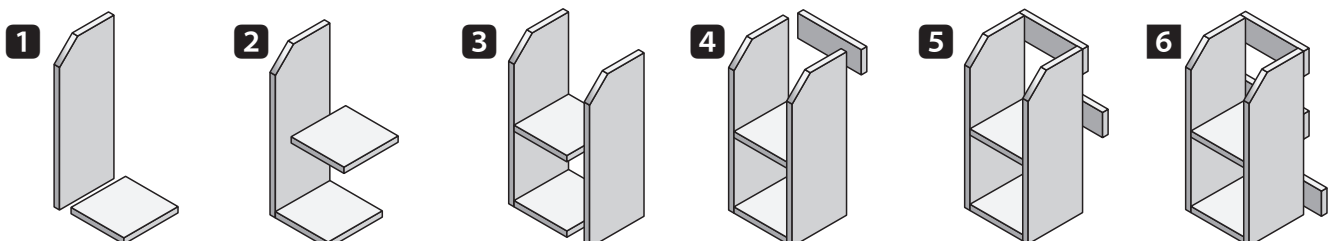
■15×150×600



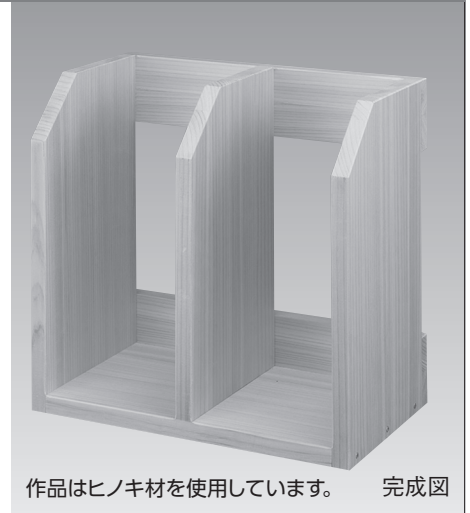
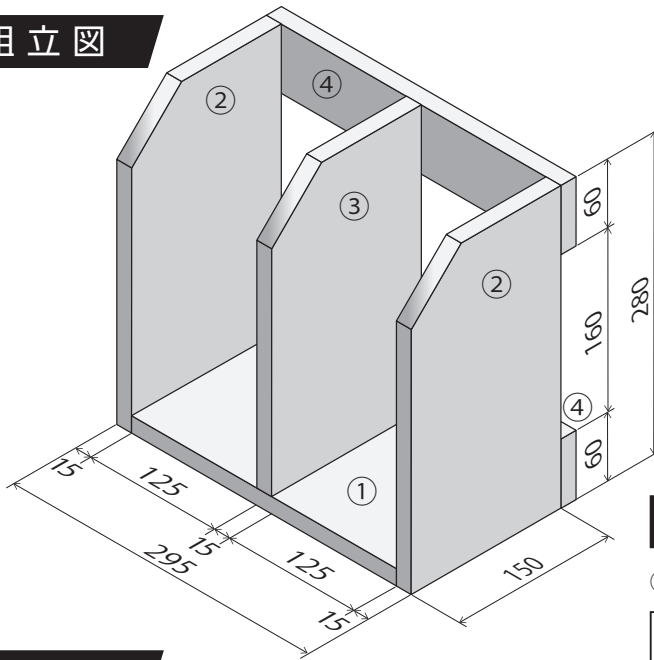
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



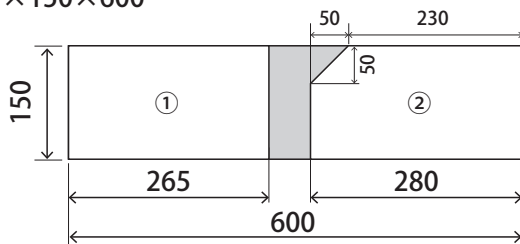
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底 板	15×150×265	1
②側 板	15×150×280	2
③仕 切 板	15×150×265	1
④背 板	15× 60×295	2

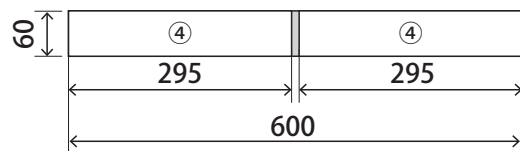
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600

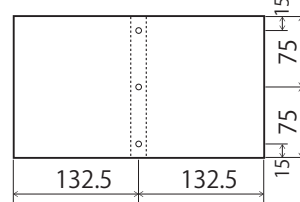


■15×60×600

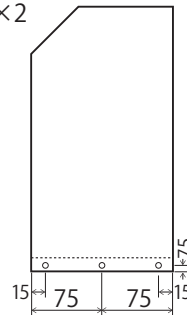


くぎ打ち箇所例

①底板 ×1

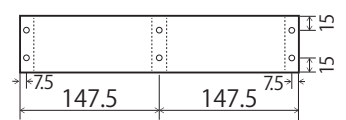


②側板 ×2

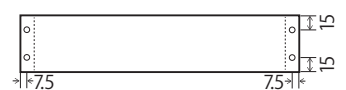


※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう
打ったら効果的か自分で考えて作業
しましょう。

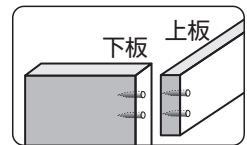
④背板 (上)



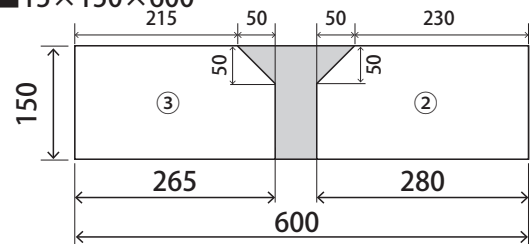
④背板 (下)



※特に背板を端に打つ時
は木材が割れないよ
うに下穴を上板だけ
でなく下板にもあけま
しょう。



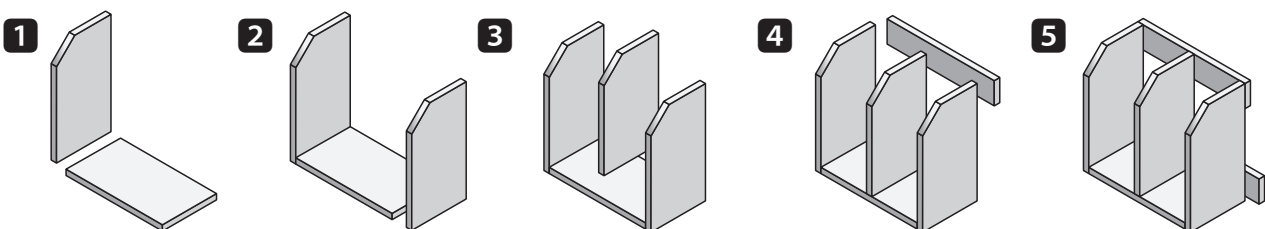
■15×150×600



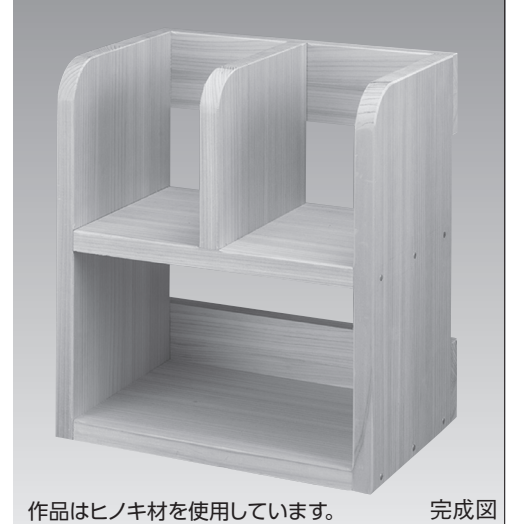
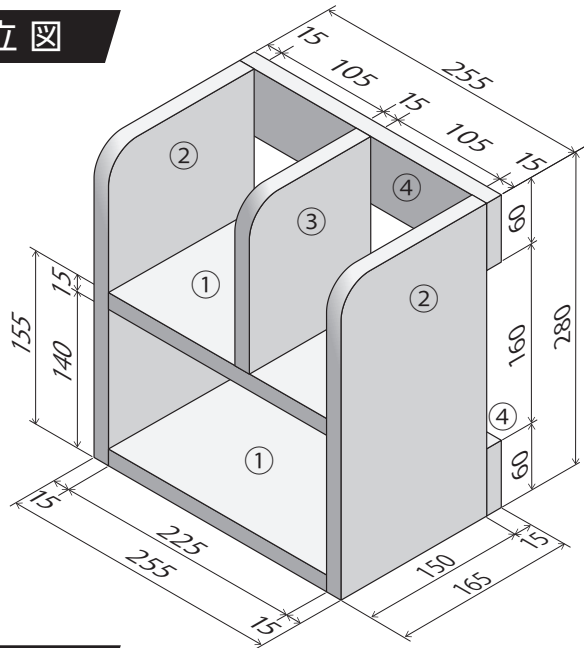
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。

完成図

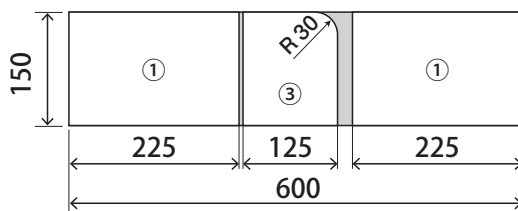
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底板・棚板	15×150×225	2
②側板	15×150×280	2
③仕切板	15×150×125	1
④背板	15×60×255	2

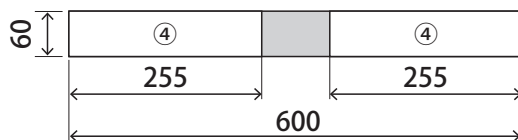
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600



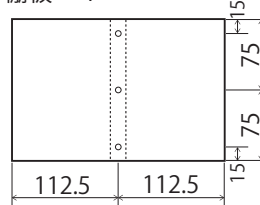
■15×60×600



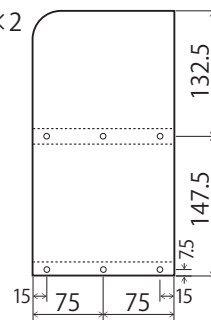
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう
打ったら効果的か自分で考えて作業
しましょう。

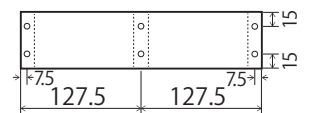
①棚板 ×1



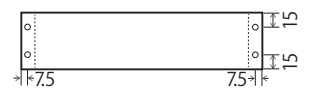
②側板 ×2



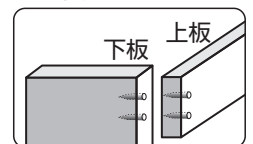
④背板 (上)



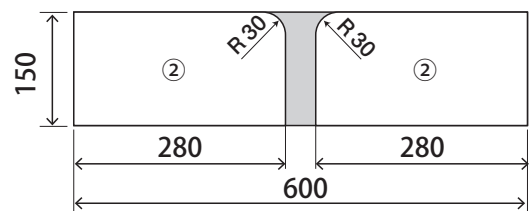
④背板 (下)



※特に背板を端に打つ時
は木材が割れないよ
うに下穴を上板だけ
でなく下板にもあけま
しょう。



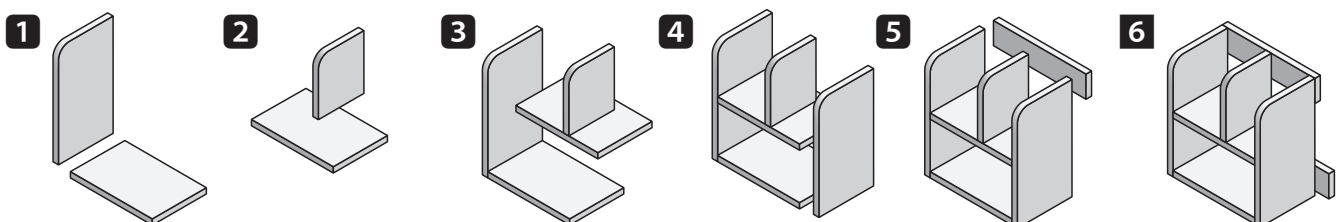
■15×150×600



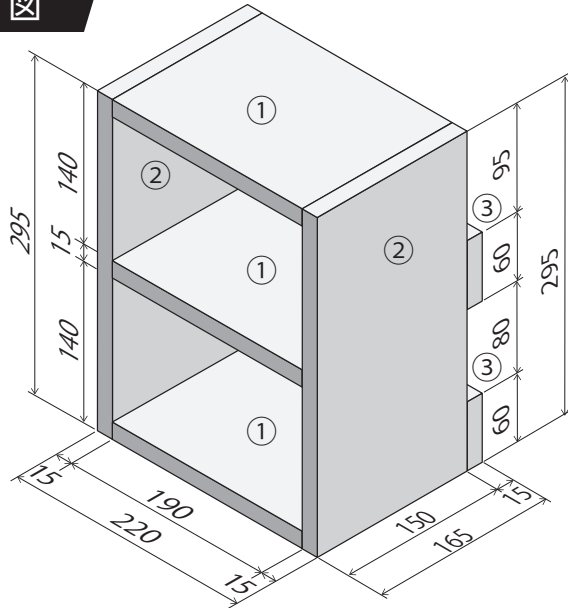
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。 完成図

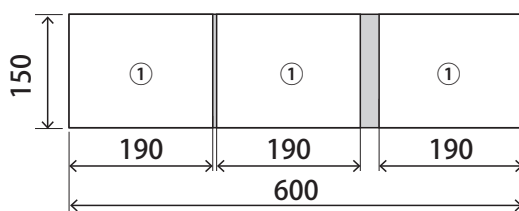
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底板・棚板・天板	15×150×190	3
②側板	15×150×295	2
③背板	15×60×220	2

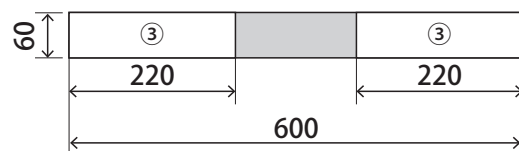
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600



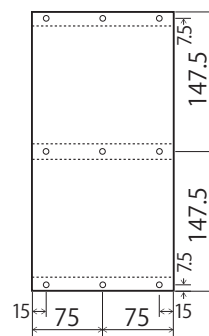
■15×60×600



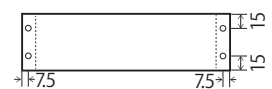
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう
打ったら効果的か自分で考えて作業
しましょう。

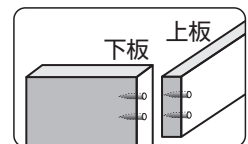
②側板 ×2



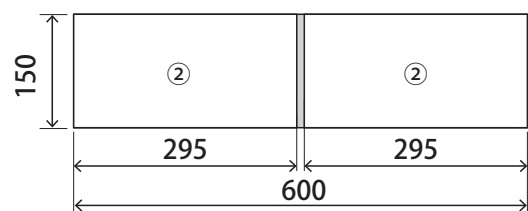
③背板 ×2



※特に背板を端に打つ時
は木材が割れないよう
に下穴を上板だけ
でなく下板にもあけま
しょう。



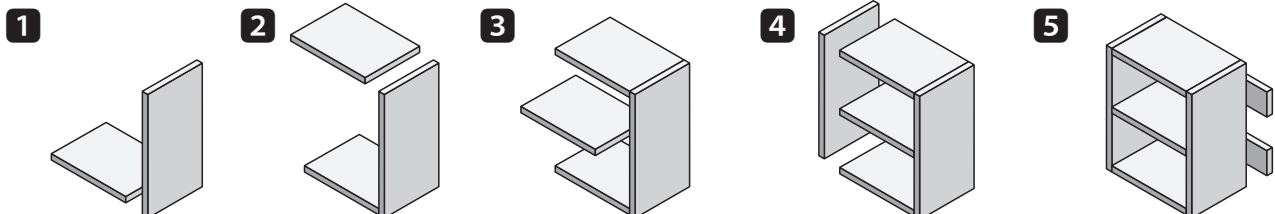
■15×150×600



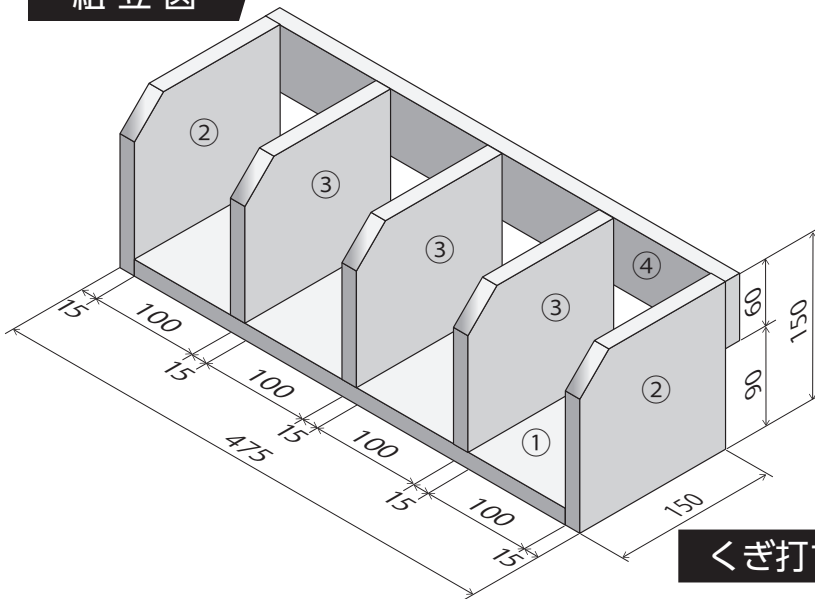
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。

完成図

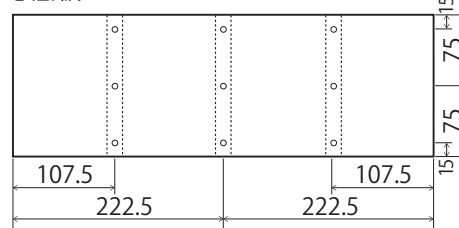
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底 板	15×150×445	1
②側 板	15×150×150	2
③仕 切 板	15×150×135	3
④背 板	15× 60×475	1

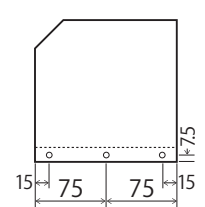
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう打ったら効果的か自分で考えて作業しましょう。

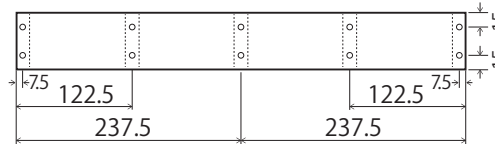
①底板



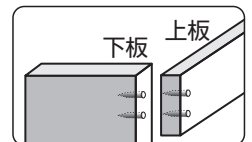
②側板 × 2



④背板



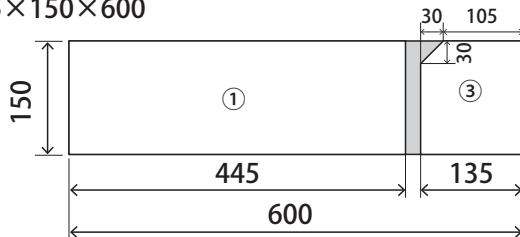
※特に背板を端に打つ時は木材が割れないように下穴を上板だけでなく下板にもあけましょう。



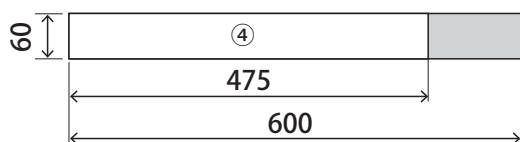
材料取り図

※切りしろ, 削りしろに注意しましょう。

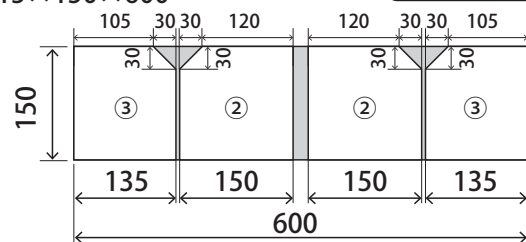
■15×150×600



■15×60×600



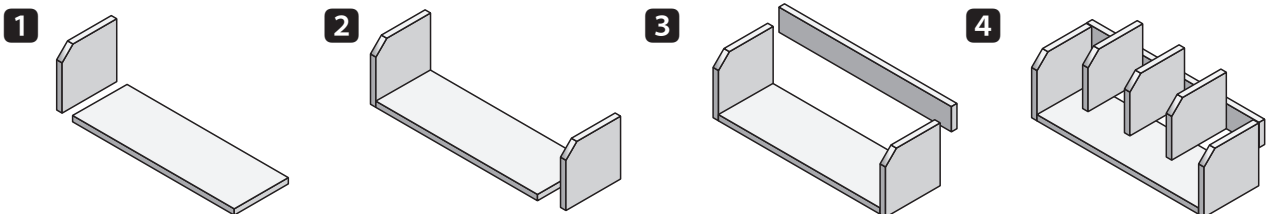
■15×150×600



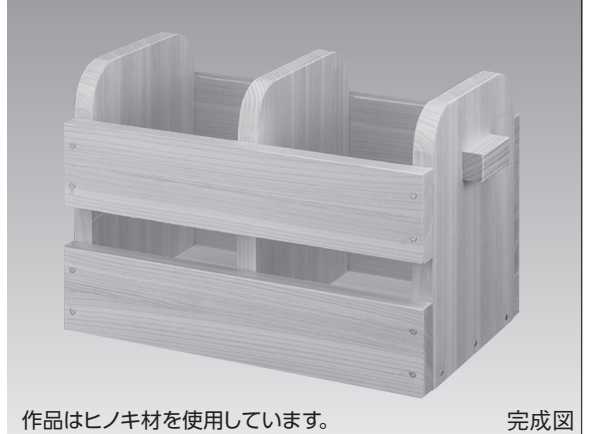
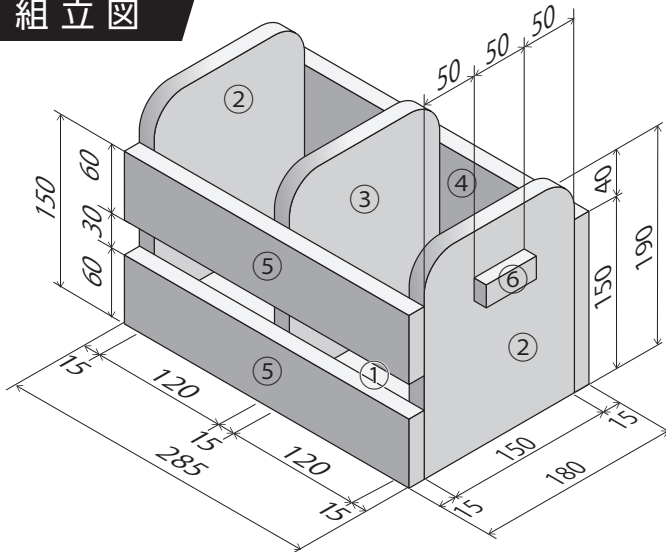
単位 : mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。

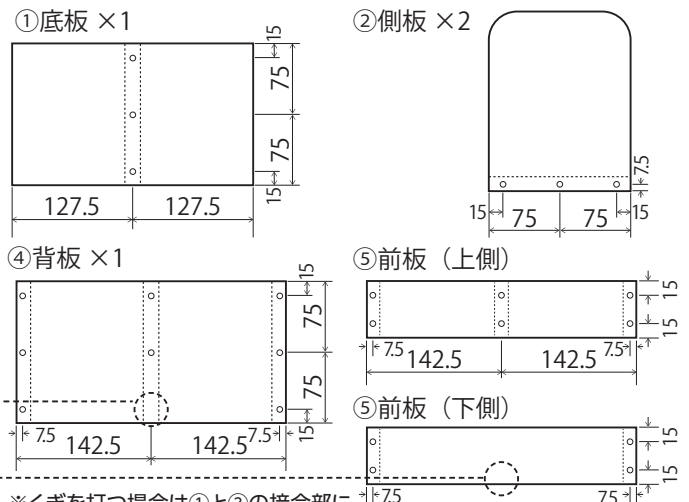
完成図

部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底 板	15×150×255	1
②側 板	15×150×190	2
③仕 切 板	15×150×175	1
④背 板	15×150×285	1
⑤前 板	15× 60×285	2
⑥取 っ 手	15× 20× 50	2

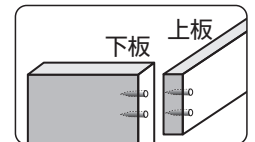
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう打ったら効果的か自分で考えて作業しましょう。



※くぎを打つ場合は①と③の接合部にぶつからないように注意しましょう。

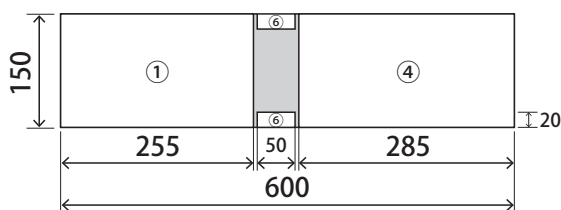
※特に背板を端に打つ時は木材が割れないように下穴を上板だけでなく下板にもあけましょう。



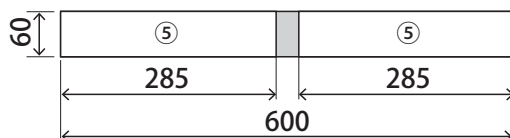
材料取り図

※切りしろ、削りしろに注意しましょう。

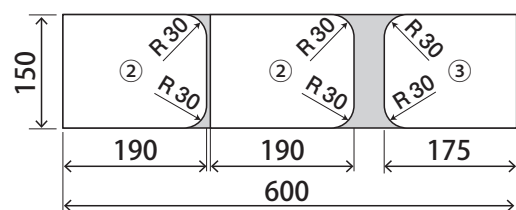
■15×150×600



■15×60×600



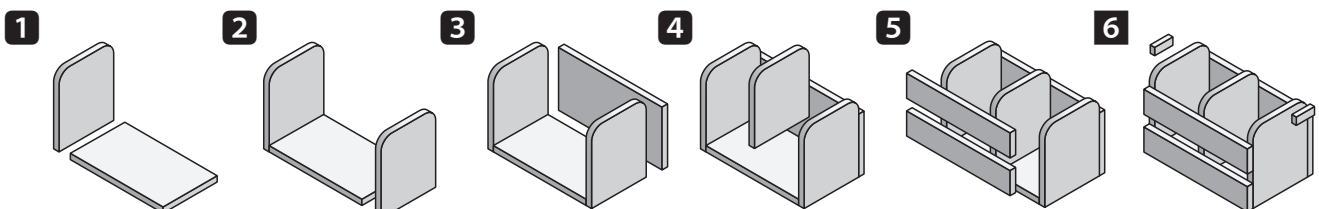
■15×150×600



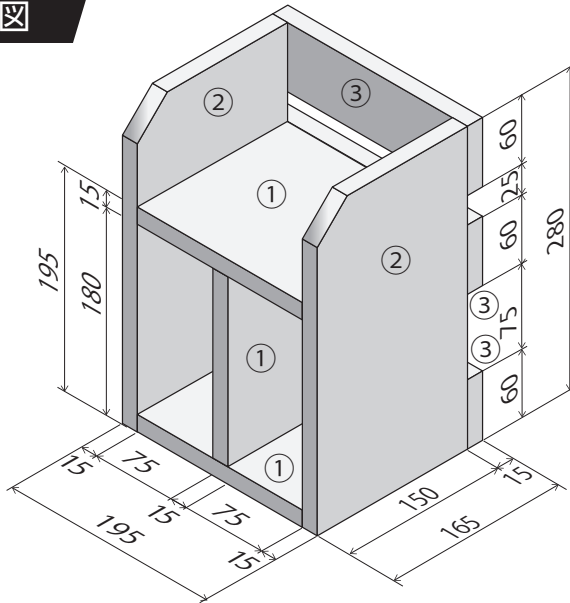
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。 完成図

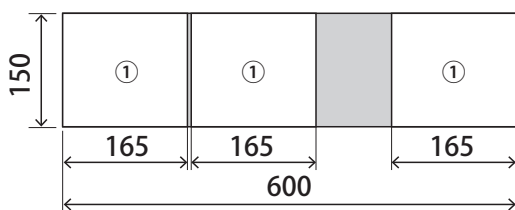
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底板・棚板・仕切板	15×150×165	3
②側板	15×150×280	2
③背板	15×60×195	3

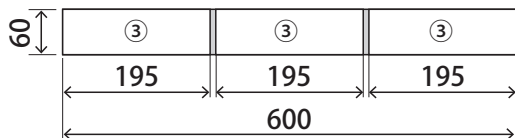
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600



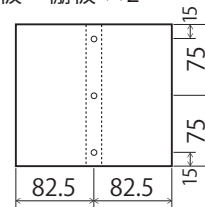
■15×60×600



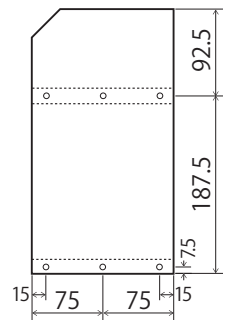
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう
打ったら効果的か自分で考えて作業
しましょう。

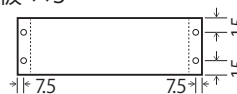
①底板・棚板 ×2



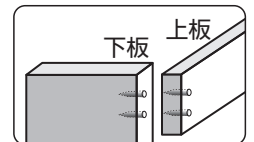
②側板 ×2



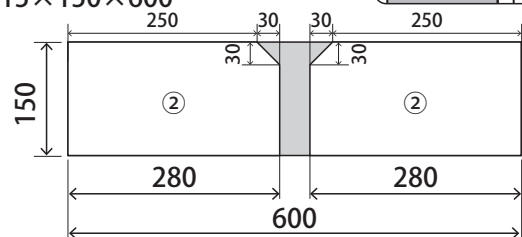
③背板 ×3



※特に背板を端に打つ時は木材が割
れないように下穴を上板だけでなく
下板にもあけましょう。



■15×150×600

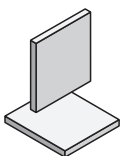


単位：mm

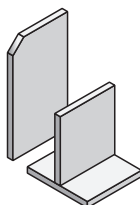
組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。

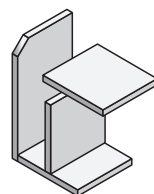
1



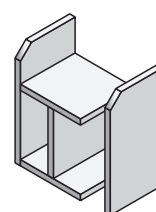
2



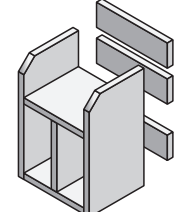
3



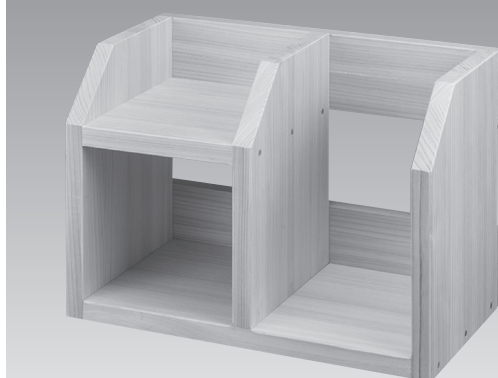
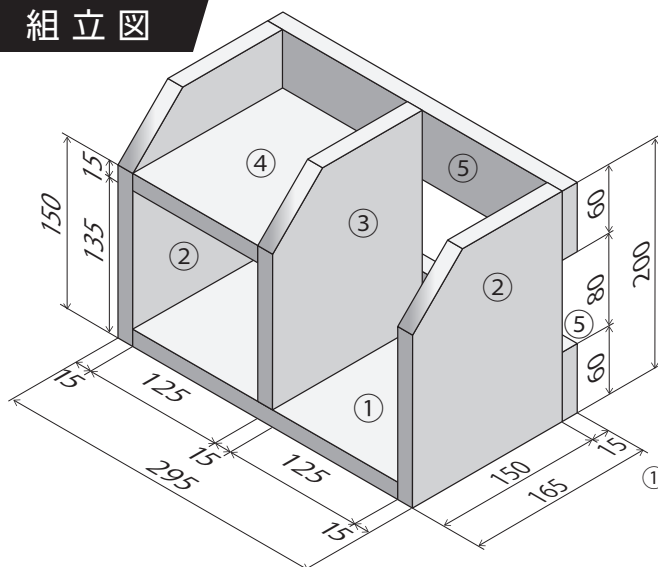
4



5



組立図



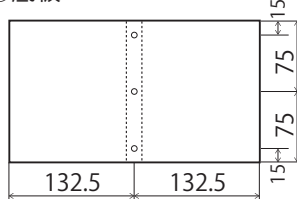
作品はヒノキ材を使用しています。

完成図

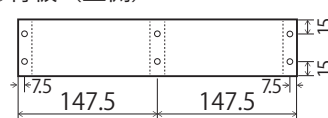
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。どう打ったら効果的か自分で考えて作業しましょう。

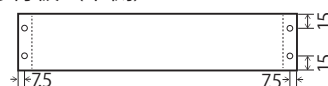
①底板 ×1



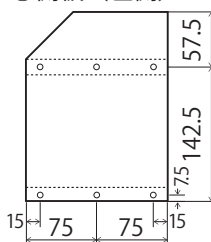
⑤背板 (上側)



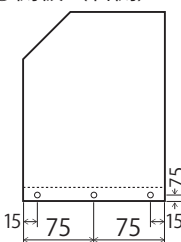
⑤背板 (下側)



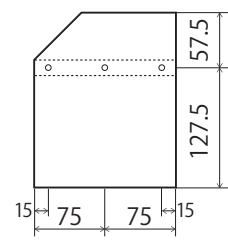
②側板 (左側)



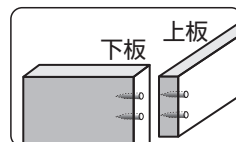
②側板 (右側)



③仕切板



※特に背板を端に打つ時は木材が割れないように下穴を上板だけでなく下板にもあけましょう。



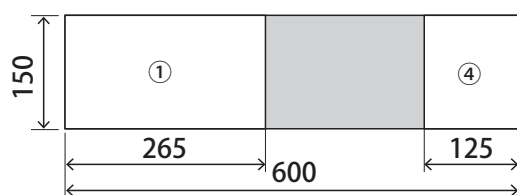
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底 板	15×150×265	1
②側 板	15×150×200	2
③仕 切 板	15×150×185	1
④棚 板	15×150×125	1
⑤背 板	15× 60×295	2

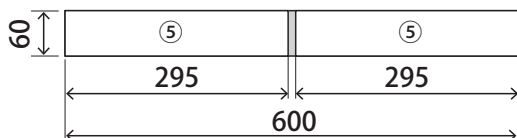
材料取り図

※切りしろ、削りしろに注意しましょう。

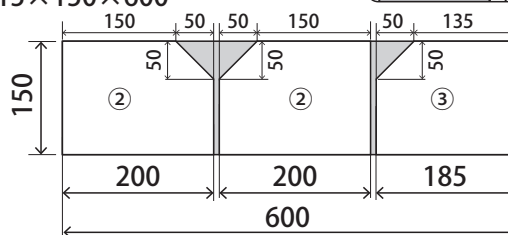
■15×150×600



■15×60×600



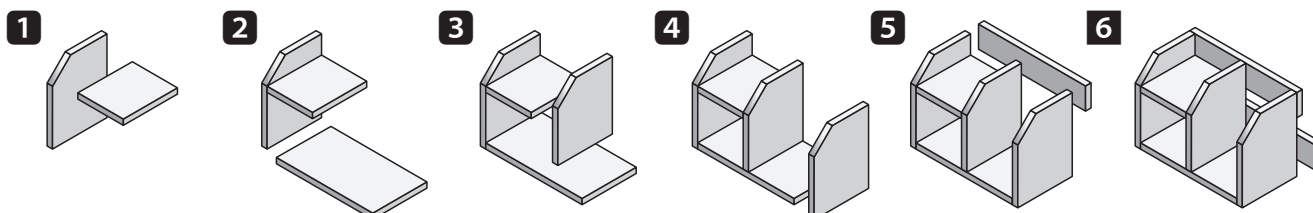
■15×150×600



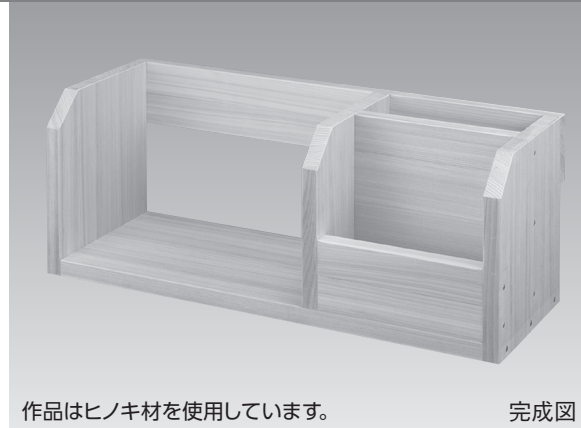
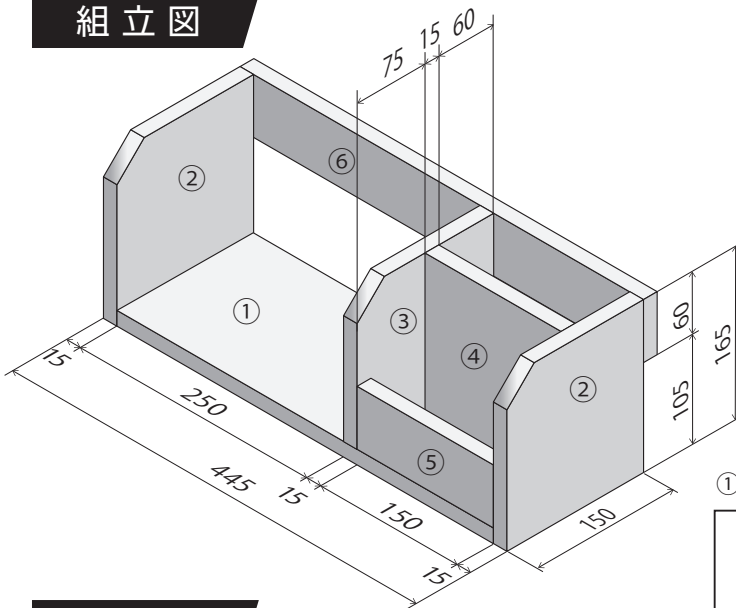
単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



組立図



作品はヒノキ材を使用しています。

完成図

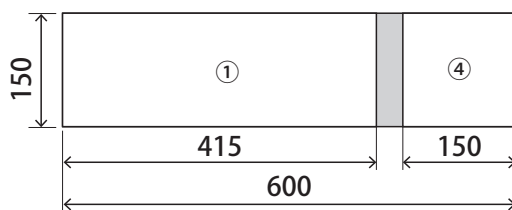
部品表

部品番号・部品名	仕上がり寸法(厚さ×幅×長さ)mm	数量
①底 板	15×150×415	1
②側 板	15×150×165	2
③仕 切 板 A	15×150×150	1
④仕 切 板 B	15×150×150	1
⑤前 板	15× 60×150	1
⑥背 板	15× 60×445	1

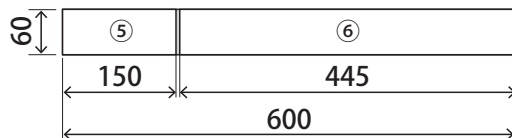
材料取り図

※切りしろ、削りしろに
注意しましょう。

■15×150×600



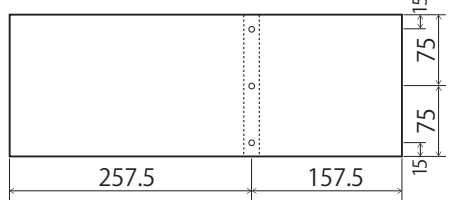
■15×60×600



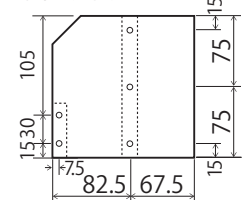
くぎ打ち箇所例

※下図はくぎ打ち箇所の一例です。
どう打ったら効果的か自分で考えて
作業しましょう。

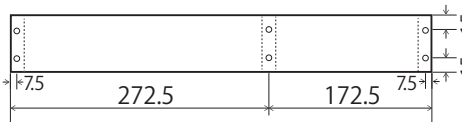
①底板



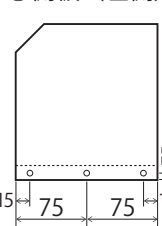
③仕切板 A



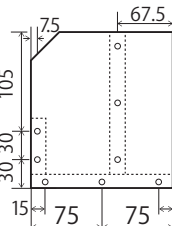
⑥背板



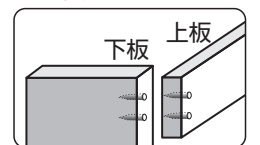
②側板 (左側)



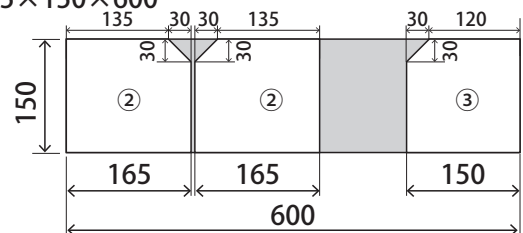
②側板 (右側)



※特に背板を端に打つ時
は木材が割れないよう
に下穴を上板だけ
でなく下板にもあけま
しょう。



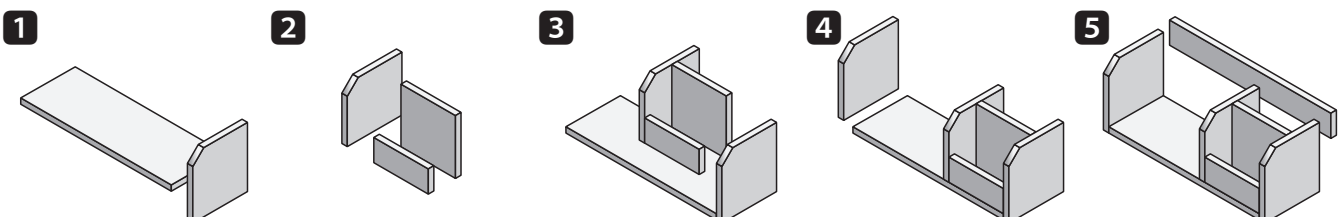
■15×150×600



単位：mm

組立て手順例

※下図は組立て手順の一例です。自分で組みやすい手順を考えて作業しましょう。



◆◆ ものづくりチェックカード ◆◆

年 組 番 名前

各作業の完了日を記入して、チェック欄で自己評価してみよう！

【よくできた：◎ だいたいできた：○ あまりできなかった：△】

作 業	チェック項目	木 材			反省・感想
		日	チェック	使用工具	
けがき	図面通りの寸法にけがけているか	／			
	けがき線はハッキリ引けたか				
	けがき線はまっすぐか				
	誤った線は直したか				
切 断	けがき線にそって切断できているか	／			
	切り口の角度は直角か				
	材料の端に割れや欠けがないか				
けずり	けがき線にそってけずれているか	／			
	けずり面の角度は正確か				
	けずり面はきれいにできているか				
きりもみ	けがき位置にあいているか	／			
	材料裏面に表面と同じ位置にあいているか				
穴あけ	けがき位置にあいているか	／			
	バリや欠けがないか				
くぎ打ち	材料に割れやひびがないか	／			
	くぎが横から出ていないか				
	板面に打撃あとがないか				
	隙間があいていないか				
接 着	接着剤がはみでていないか	／			
	接着剤の汚れがないか				
	グラグラしていないか				
仕上げ	表面の仕上がりはきれいか	／			
	バリやささくれはないか				